

「致芳橋」架橋促進！新型コロナウイルス退散！

秋の夜空に、希望の花が咲く！

創造と挑戦！次世代に向けた文化祭開催！



花火画像提供：鈴木 亮さん（下宿）

11月6日（土）～7日（日）の2日間にわたり、第43回致芳地区文化祭を開催しました。今年も、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として「芸能発表」と「もち振る舞い」を自粛した開催となりましたが、天候にも恵まれ多くの皆様にご来場いただきました。

特に6日夜には、約400発の花火を打ち上げ、秋の夜空を彩りました。これは、8月21日（土）に悪天候によって急遽取りやめた「致芳橋」架橋促進夏まつり大会（主催・致芳地区ふるさとづくり促進協議会）の代替企画です。約15分間の短時間ではございましたが、空気が澄んだ秋空に打ち上がった花火は格別で、地区内外から多くの反響をいただきました。

ALL致芳市 定着に確かな手ごたえ！

スキュー小PTAも奮闘！ スキーのおさがりフリマに挑戦！！

7日（日）9時、ALL致芳市のオープンに合わせて、多くの来場者で賑わいました。近年人気を呼んでいる「ALL致芳市」は、昨年引き続き20店舗が出店し、色とりどりのテントが軒を連ねました。「ALL致芳市」は、バリエーション豊かな品目と顔が見える対面販売が魅力です。特に文化祭では、秋の野菜や果物を安価で購入できることがポイントです。また、夏まつり大会に引き続き、致芳地区内の各店舗の逸品が当たる大抽選会も行い、当選を知らせる鐘の音が会場内に響き渡りました。

今年も、ALL致芳市に合わせて、スキー用具のフリーマーケットを実施しました。これは、致芳小学校PTAと当館が連携して実施している「Beyondちほう2020」の一環として企画したものです。高価なスキー用品を地域内で譲り合うことを目的としております。初企画でしたが、多くの皆様にご出品いただき、お陰様で221点のスキー用品が並びました。中には、目を疑う程の安価な物もあり、好評をいただきました。今後は、学習用品やスポーツ用品などもバリエーションとして考えたいと思っております。今後は、「致芳の宝」とも言える子ども達を温かくサポートする地区を目指したいと思います。



スキー用具のフリマに初挑戦！



秋の「旬」がズラリ！